

未来への扉

高浜町立青郷小学校

学びの秋、芸術の秋到来

山の木々も日に日に色づきはじめ、秋の深まりが感じられるようになりました。先月は「スポーツの秋」について掲載しましたが、秋は「芸術の秋、学びの秋」でもあります。

10月10日（水）には、美術教育で著名な牧井先生（マッキー先生）にお越しいただき、1年生と5年生に鑑賞の授業をしていただきました。

今回の授業は、目の前に大きく展開された菱田春草氏の屏風画『落葉』（レプリカ）を見て、気づいたことを交流し合う授業でした。

「葉っぱに穴が空いていて本物みたい。」「木の色が濃いところと薄いところがある。」「自分が森の中にいるような気がした。」「音が聞こえてくる。」

子どもたちは、絵画を見て感じたことを素直に表現しました。素晴らしい絵画は、子どもたちの「感じる力」を動かし、豊かな感性を育ててくれます。そのような出会いの場をたくさん作り、指導のできる教師を目指して、我々も学び続けたいと思います。



31日（水）には、高浜町文化会館で大飯郡小中学校連合音楽会が開催されました。今年は、4・5年生が合同で参加をして、二部合唱の『Great Power』とリコーダー奏『木星のテーマ』を合唱・演奏しました。

合唱や合奏は、個々の練習も大切ですが、それ以上に大切なことは仲間と気持ちを一つにして歌うこと、演奏することだと思います。はじめは音を合わせることにむづかさをしましたが、練習を重ねるにつれて音が重なり合い、本番では気持ちが一つになった素敵な音が会場を包みました。

この音楽会で学んだ相手のことを思うこと、気持ちを一つにする大切さを今後の学校生活の中で生かして欲しいと願っています。



全校道徳を行いました

29日（月）に全校道徳を行いました。今回の題材は『少しぐらいは…』で、「休み時間のことです。ひろしのブランコの順番がなかなか回ってきません。前の人が決められた回数になってもこぐのを止めずに、とうとう休み時間が終わってしまいました。みんなは教室へ戻りましたが、ひろしは「少しぐらいいいよ。前の人が決まりを守らなくて乗れなかったんだから。」と言って乗ろうとしました。友だちのたろうは「やめないといけないよ。でもひろしくんがそういうのなら僕もつきあうよ。」と二人でブランコに乗りました。…」という話です。

「決まりを守らなかった人もいるのだから、自分もすこしぐらいいいよ。」「友だちがそう言うのなら僕もつきあう。」このようなことは実際の生活の中でもあるかもしれません。

グループでの話し合いでは、「ちょっとだけ乗るのはわかる。」「自分も止めようとは言えない。」という意見に対して、

「どんな理由でも決まりは守らないといけない。」「だめなことはだめだ、といえるのが本当の友だちだ。」などの意見が出されました。

異学年で話し合うことで多様な意見を聞き、自分の学級だったら出てこないような考えを聞くことができます。上級生から学ぶこと、下級生から気づかされること、そんな豊かな学びのできる道徳の時間を作れたらと思います。



主な行事（11月）

10日	（土）	親子ふれあい体験活動
12日	（月）	振替
22日	（木）	学習発表会
23日	（金）	祝日＜勤労感謝の日＞ いのち・愛・人権フェスタ（町文化会館）
30日	（金）	第2回家庭・地域・学校協議会

主な行事（12月）

3日	（月）	校内研修会（人権教育）
11日	（火）	5年生：福井県学力調査（SASA）＜国・社＞
12日	（水）	〃 ＜算・理＞
18日	（火）	2学期保護者会
21日	（金）	2学期終業式
23日	（日）	天皇誕生日
24日	（月）	振替
25日	（火）	本日より冬季休業